



チャレンジ!一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.35
令和6年11月27日
文責:校長 酒井 健

◇6年生の子どもたち・・・心に響いた「雅楽体験教室」でした。

11月26日(火)に、福島県雅楽会の6名の奏者の方々をお招きして、「雅楽体験教室」を開催しました。雅楽という音楽、皆さんはご存知でしょうか。雅楽は、1200年以上の歴史をもち、日本の古典音楽として、また世界の古典音楽として外国でも非常に高く評価されている音楽です。この雅楽は、「神様に捧げる音楽」「世界最古のオーケストラ」「日本の伝統芸能」などとも呼ばれていて、この言葉からも、素晴らしい音楽であることが分かります。

子どもたちは、雅楽の生演奏はきっと初めての体験だったと思います。演奏者の方々を真剣なまなざしで見つめ、静かに雅楽の音楽を感じていました。ご挨拶でも話をさせていただきましたが、1200年も昔にタイムスリップして、音楽を楽しむことができた6年生の子どもたちでした。



◇郡山市「少年の主張コンクール」橋地区大会がありました。

11月9日(土)、橋公民館で「少年の主張コンクール」橋地区大会が行われました。この日、私は別用があり、どうしても参加することができませんでしたが、担任の先生方からは、子どもたちの頑張りの姿、真剣な姿が立派だったとの話を聞きました。とても嬉しく思います。

今年度、少年の主張コンクールに参加したのは以下の4名の子どもたちです。頑張りましたね。

No.	題名	学年	発表者氏名
1	アニメは世界を救う	5年	鷲 珠希さん
2	郡山へ来い来い	5年	中村 啓人さん
3	本当の強さを知って	6年	安澤 壮亮さん
4	夢に向かって	6年	関根 史華さん



校長のひとりごと

昨日、嬉しいことがありました。学校で開催した「雅楽体験教室」・・・福島県雅楽会の6名の方々がいっぱい来ました。3校時目から始まるので、5分前に集会ホールに行き、雅楽会の方々にご挨拶をしました。「酒井です」と自己紹介をしたところ、雅楽会のお一人が駆け寄り「酒井先生、ご無沙汰でした。」と声をかけられました。学校名と名前を聞いて、すぐに分かりました。なんと26年ぶりの再会です。学級担任ではなく、合奏部の教え子でした。コントラバスをやっていて、何事にも一生懸命な素直な子どもさんだったのを、すぐに思い出しました。この教え子は、「酒井先生に会えてうれしい。感動です。」と言ってくれました。

今、教職員の不祥事がニュースで大きく取り上げられています。我々、教職員は、「一生、恩師と呼ばれることに誇りをもて」という話があります。26年ぶりに教え子に会って、気持ちを引き締めることもできました。

